

2014年度理事会議事要録

2014年度 第1回理事会（対面）

日時：2014年5月11日（日）14:00-15:00

場所：（公財）統計情報研究開発センター会議室（東京都千代田区）

出席：川崎会長，瀬尾副会長，會田，上田，大西，岸野，椿，中西，水田，鈴木，渡辺，黒木（委任状），竹内（委任状），藤井（委任状），山田（委任状）：4名とも議長に一任．理事会は成立．

議 題：

【審議事項】

1. 評議員会，総会に提出する議案・資料について

(1)2013年度事業報告（案）及び2013年度決算報告（案）

庶務理事及び会計理事から2013年度事業報告（案）及び2013年度決算報告（案）の説明があった．事業報告に関しては，関連学会等との連携を担当する者，文言等について一部修正することとし，両案は理事会によって了承された．

(2)2014年度事業計画（案）及び2014年度予算（案）

庶務理事及び会計理事から2014年度事業計画（案）及び2014年度予算（案）の説明があった．2015年3月12-14日には日本計量生物学会と合同の年会があること

（応用統計学会は後半），2015年度の定例評議員会，通常総会はどうするかは今後検討すること，を事業計画に追加し，また，3月の年会分を予算案に反映することとし，両案は理事会によって了承された．

審議において，2015年3月の年会の際に評議員会，総会を開催し2015年度事業計画（案），予算（案）を審議する，2014年度事業報告，決算報告は2015年9月の統計関連学会連合大会などの機会に評議員会，総会を開いて審議する，などの意見が出された．また，学会のサイクルを年度から暦年にするなどの考えも出されたが，メリット・デメリットがあるとの意見も出された．新役員の体制で早期に検討する必要性を確

認し継続審議とした．

2. 2018年に京都で開催予定のICOTS10への後援名義の使用について

立教大学経営学部山口和範会員から，川崎会長あてに「ICOTS-10を2018年に京都で開催したい旨の依頼があり，検討を進めている．開催準備に向け応用統計学会にご後援のサポートをいただけることをIASEに表明したい．ICOTS-10の日本開催の後援についてのご検討を願いたい．」との依頼があり，審議した結果，理事会として，後援名義使用を承認することとした．

3. 2014年9月の統計関連学会連合大会の「コンペティション講演」審査委員の登録審査委員として川崎会長，椿理事を仮登録することが了承された．鎌倉組織委員会委員に回答する．

4. 2014年度日本計量生物学会のセッションへのコメンテータの出席

5月23日（金）の午後の日本計量生物学会年会の倫理関係のセッションに対し，応用統計学会からコメンテータを出して欲しい旨依頼があり，川崎会長が出席することとした．

【その他】

・今期理事と次期理事の引き継ぎをしてもらうよう，川崎会長から関係者にメールで依頼する．

・5月の総会後に，新役員での理事会を開催するため，次期理事会の開催を関係者に通知するよう，川崎会長から樋口次期会長に進言する．